

兼業（講演の場合）

太枠内のみ記入願います。

※ 講演先法人の所在地と異なる所在地の場合のみ記入してください。

※ 貴法人のHPがない場合は、記入不要です。

※ 貴法人の文書番号を記入願います。

別紙第1

兼業依頼状(兼業許可申請書・許可書)

<p>東北大学 総長 殿</p> <p>貴学下記職員に兼業を依頼したいので御同意くださるようお願いいたします。</p> <p>団体名： (財) ○○○○</p> <p>代表者： 理事長 ○ ○ ○ ○</p>	<p>文書番号：○○○○第××××号 平成22年4月1日</p> <p>兼業依頼先法人の所在地：〒○○○-○○○○ 東京都港区区○○町○-○-○</p> <p>担当部署、担当者、連絡先電話番号： 総務部総務課 ○○ ○○ 03-○○○○-○○○○</p>
<p>貴法人HPアドレス：http://www.tohoku.ac.jp/japanese/index.html</p> <p>事業内容：学術研究の助成、研究者の養成のための資金の支給、学術の応用に関する研究等を行うことにより、日本の学術の振興に寄与することを目的とする。</p> <p>※ 定款、寄附行為の「目的」にあたる項目を記入してください。国、地方公共団体の場合はこの欄の記入は不要です。</p>	<p>兼業先所在地：〒○○○-○○○○ 東京都千代田区○○町○-○</p> <p>勤務態様：<input type="checkbox"/> 毎 曜日 時 分～ 時 分 <input type="checkbox"/> 期間内につき _____ 回 <input checked="" type="checkbox"/> その他（平成22年8月2日（月） 14時30分 ～ 16時00分） 1回あたり_____時間</p> <p>※ 講演日時を記入願います。遡及して許可をすることはできません。</p> <p>兼業予定期間： 平成 年 月 日 から 平成 年 月 日 まで</p> <p>※ 記入は不要です。</p>
<p>兼業従事者：氏名：青葉 一郎 職名：教授</p> <p>所属：大学院○○○学研究科</p>	
<p>役職名：講演会講師</p> <p>職務内容：○○○○に関する開発について</p> <p>※ 講演テーマまたは講演内容を簡潔に記入してください。</p>	<p>報酬：<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 1回 20,000円 その他（ _____ ）</p> <p>旅費：<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有</p>
<p>当該兼業依頼状について開示請求があった場合、開示して差し支えのあるものについてチェックしてください。： <input type="checkbox"/> 団体名（代表者名・事業内容を含む） <input type="checkbox"/> 役職名 <input type="checkbox"/> 職務内容</p>	

※ [「独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律」第3条](#)に基づき法人文書の開示を請求された場合に、同法第5条に基づき本学に法人文書の開示義務が生じます。しかし、常に全てを開示しなくてはならないのではなく、同法第5条各号に掲げられた情報であればその部分について開示義務を免れ、同法第6条に基づき部分開示しなければいけません。今後、本学に当該兼業に関する法人文書の開示請求があった場合に「独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律」第5条各号に該当するもので開示することに差し支えのあるものがあれば、その項目にチェックしてください。